



河内中学校

R6・7・16

猛暑が続きます。無理のない過ごし方を工夫し、この夏を乗り切ってください。
 夏休みは、涼しい室内で読書三昧の日々を過ごしてみるのはいかがですか！
 夏休み中の図書館の開館日についても、お知らせします。学習室としても利用できます。



～夏休み期間中の開館についてのお知らせです～

7/22・7/23・7/24・7/25・7/26・8/29

午前8時から12時の開館、5冊の貸し出し。
返却は夏休み明け、ゆっくり読んでください。



夏休みを間近に控え、図書館には新しい本が続々と入ってきます。今年度の「青少年読書感想文コンクール課題図書」(全国学校図書館協議会主催)や皆さんからリクエストいただいた本も準備できました。

～お知らせ～

国語の教科書で紹介の本を読んでみよう！！



図書館入口のカウンター上に、国語の教科書で紹介されている本を並べています。
 時代を問わず読み継がれる名作から、ここ10年くらいのベストセラーまで、学年に応じた本が国語の教科書では紹介されています。もちろん貸し出しもできます！！
 また、クラスルーム「図書館だより」授業に入ると“国語の教科書で紹介されている本”が、学年別にデータで入っています。ぜひそちらも参考にして選んでください。

こんな本を読んでみよう！

吸血鬼ドラキュラ

ブラム・ストーカー 著 三田村信之 訳

ポプラ社



今月号では、暑さを忘れる「怖い物語」を特集します。国内外の怖い小説、怪談を紹介しします。まずは誰もが知る「吸血鬼ドラキュラ」。初めて出版されたのが、1897年ですから130年近くも、舞台や映画化されている怖いお話の定番です。本書は中学生向けに読みやすく書かれています。難しい漢字にはルビがふってありますので、本を読むのが苦手…の人でも大丈夫です。

分類：933 サ

八月の暑さのなかで ホラー短編集

エドガー・アラン・ポー ほか著

金原 瑞人 訳

岩波書店



英語圏の怖い小説を集めた短編集です。書き手は13名、いずれも短編の名手といわれた作家たち。エドガー・アラン・ポーやロアルド・ダールなど、皆さんが一度は読んだことのある作家たちによる競作です。一編が数十ページのお話ばかりですので、朝読にも向いています。

ひとひねりされた物語の面白さを、こういった短編集で味わってみてはいかがでしょうか。

分類：933 カ

怪奇日和

ジョー・ヒル 著 白石朗 ほか訳

ハーバーコリンズ・ジャパン



作者は「スタンド・バイ・ミー」や「グリーン・マイル」の作者スティーヴン・キングの息子です。父親もホラー小説の第一人者として有名ですが、この本の作者、ジョー・ヒルもその才能を受け継ぎ、数々のホラー作品でヒットを飛ばしています。

中編4作品を収めたこの本は、700ページを越す厚い本です。読書上級者向けになりますが、読みごたえは十分あると思います。

分類：933 ヒ

怪談 青柳屋敷

青柳 碧人 著

双葉社



怪談はやはり実話の方が、迫力があります。作者は、「むかしむかしあるところに、死体がありました」で本屋大賞にもノミネートされた青柳碧人です。49話の実話で成り立つ怪談集ですが、一話二話と読み進んでいくうちに確実にハマります。怖くて一人になれなくても責任は持てません。迫力ありすぎ！の、この夏一番怖い本です。

分類：913 ア

こわい話 中学生までに読んでおきたい日本文学8巻

松田 哲夫編

あすなろ書房



萩原朔太郎、夏目漱石、内田百閒、江戸川乱歩、志賀直哉、太宰治、星新一、中島敦等々の文豪たちが書き残した「怖い話」を集めた作品集です。文豪が書くと、怪談話もこうなります。それを知るためにも一読の価値あります。

実話とはひと味違う、得体のしれない気味の悪さがひしひしと押し寄せてくる一冊です。

分類：918 マ

*カラー版がクラスルーム「図書館だより」で見られます。クラスコードは「owjf27p」（オーダブリュー・ジェイエフ27ピー）です。

*「本の予約」と「購入リクエスト」が【クラスルーム】⇨「図書館だより」⇨〈授業〉にあります，利用してみましょう！
～「購入リクエスト」は、審査がありますので，本を購入できない場合もあります。～